



有限会社 鈴木運輸

小さなことでも
出来る事から始める
環境と安全に配慮する



下仁田町

住所 甘楽郡下仁田町吉崎27番地
TEL 0274-82-2473
URL <https://Suzuki-nyu.maqe.site>

代表者 鈴木 勉
設立 昭和40年 4月5日
従業員 7人

WEBサイト



事業者紹介

当社は、昭和40年4月5日に創業しました。以来60年にわたり、地域周辺の産業における輸送に尽力してきました。

現在は、関東近郊を中心に木材チップや原紙、地元の名産の蒟蒻、木材、工業製品と幅広く輸送させていただいております。

地域産業を担う物流事業者として、お客様、従業員と関わる皆様が、笑顔でいられるような会社を目指しています。

経緯・背景

物流業界を取り巻く環境は、環境負荷低減への社会的要請の高まりや、働き方改革・デジタル化の進展など、大きく変化しています。

こうした環境の変化を受け、これまで当社では、エコドライブの徹底、車両ごとの燃費管理、ペーパーレス化、LED照明の導入、リトレッドタイヤの使用など、日常業務の中で環境負荷低減に向けた取り組みを進めてきました。

環境負荷低減に向けた取り組みは、効率的な事業運営にもつながります。また、こうしたアクションは、持続可能な社会の実現に貢献するものですので、自社の取り組みを広く社内外に発信できるように、環境GS認定の取得にも取り組んでまいりました。

具体的な取組・成果

○群馬スタンダード環境GS事業者認定
令和3年に認定を受け、現在、継続4年目となりました。

当社の特長は、デジタル技術を活用した燃費管理と環境負荷低減の取り組みを実施していることです。物流業の性質上、車両運行による一定のCO2排出は避けられないものの、環境負荷低減と業務改善を両立させるため、徹底した燃費管理を行っています。

具体的には、全車両の走行データを収集・分析し、車両ごとの燃費を数値で「見える化」することで、運転状況や車両特性に応じた改善につなげています。

タコグラフで得られたデータをもとに、急発進・急加速の抑制、アイドリングストップなどのエコドライブ指導を継続的に実施した結果、会社全体では、約5%の燃費削減を達成しました。これは燃料使用量の削減によるCO2排出量の低減にも直結しています。

○環境にやさしい「リトレッドタイヤ」の活用

当社では、日々の輸送を担うため、トラックのタイヤも日々、消耗していきます。こうしたタイヤの生産や廃棄でも環境への負荷が生じています。

そのため、当社の運送用車両には、環境に配慮して、リトレッドタイヤを採用しています。リトレッドタイヤ(更生タイヤ)とは、走行で摩擦してしまったトレッドゴム(路面と接する部分)を新しく貼り替えて、タイヤの機能を甦らせ再使用しているタイヤです。

このタイヤを使用することで、新品タイヤ利用する場合と比較し、CO2排出量を平均約65%削減することができています。

新しいタイヤを使用する場合と比べて、原材料使用量を約70%削減することができ、廃タイヤの発生を抑制することができるので、資源循環の推進にも貢献することができているのです。



小さいエコから 環境に寄り添う 運送スタイル

○当社の取り組みとこれから

当社では、これらの取り組みにより、持続可能な物流体制を構築しています。地域の産業を支えながら、お客様や地域とともに発展していくことを目指しています。

これからも、デジタル技術(DX)を活用した燃費管理と、外部認定制度(環境GS)による取り組みの見える化を組み合わせることで、客観性と実効性のある環境対策を実施し、持続可能な物流サービスの提供を目指してまいります。

当社にとってのSDGsビジョン

デジタル技術(DX)を活用した燃費管理と、外部認定制度(環境GS)を組み合わせることで、客観性と実効性のある環境対策を実施し、持続可能な物流サービスの提供を目指しています。

今後の展望と求めるパートナー

カーボンニュートラルに向けて、CO2排出量を減らしていくことに努めていきます。そのためエコドライブによる燃費向上や実車率の向上、新型車両への代替え、イベント・講習会への参加、節電など小さい会社なりに出来る事を進めてまいります。